

寺尾中学校だより 令和5年2月号



【学校教育目標】

自ら考え学習する生徒（自主）  
心身ともに健康な生徒（剛健）  
情操豊かな生徒（敬愛）

栃木市立寺尾中学校

令和5年2月10日 文責 校長

学校づくりスローガン 『だれ一人欠けてはならない大切な仲間 寺中丸』

●学校評価に係る保護者アンケート結果について（ご報告）

昨年12月に実施いたしました、保護者の皆様対象の学校評価アンケート結果がまとまりましたのでご報告いたします。ご協力いただきましてありがとうございます。

○：肯定的評価（A評価＋B評価） ▲：否定的評価（C評価＋D評価） 数字は%

※No.の欄の☆は、昨年度より肯定的評価の割合が上がった項目です。

No	質 問	○	▲	No	質 問	○	▲
1	教職員は、子どもにわかりやすく、充実した授業を実践している。	97	3	10	お子様は、あいさつをよくしている。	87	13
2	教職員は、生徒一人一人を大切に授業を行っている。	97	3	11	☆ お子様は、自ら進んで学校行事に取り組み、達成感や成就感を得ている。	87	13
3	☆ お子様は、宿題や予習・復習など家庭学習をよくやっている。	71	29	12	☆ 学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる。	94	6
4	☆ お子様は、楽しく学校生活を送っている。	94	6	13	☆ 学校は、子どもや保護者の相談に親身になって応じている。	93	7
5	☆ 学校は、生徒のよいところは認め指導すべきところはしっかりと指導している。	90	10	14	☆ 学校には、子ども達の個性や特性を互いに認め合うあたたかい雰囲気が漂っている。	90	10
6	☆ お子様は、規則正しく食事し、好き嫌いなく食べている。	87	13	15	☆ 学校は、教育の目標を明確にし、特色ある教育活動を行っている。	97	3
7	☆ 学校は、安全や健康の向上のための指導を適切に行っている。	100	0	16	☆ 学校は、小学校との連携・協力的に積極的に取り組んでいる。	100	0
8	☆ お子様の学習や生活の様子は、たよりなどでわかりやすく伝わっている。	97	3	17	☆ 私はPTA活動に積極的に参加している。	87	13
9	☆ 教職員の言動や態度は、保護者との信頼関係を築くうえで満足ゆくものである。	90	10				

小中一貫教育に関する質問

No	質 問	○	▲
1	小中学校で行っている共通した教育実践や交流活動（合同引き渡し訓練、人権週間、新入生説明会、読書郵便等）は、9年間を見通した小中一貫教育にとっても有意義である。	97	3
2	☆ 学校は、とちぎ未来アシストネット（地域ボランティア）を活用し、地域との連携を進めている。	97	3
3	☆ お子様は、「ノーマディアデー」及び「睡眠改善ウィーク」の期間中は生活改善を意識することができている。	78	22

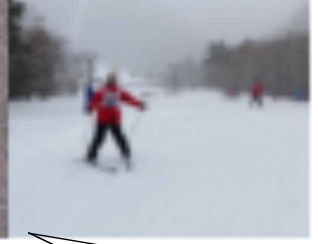
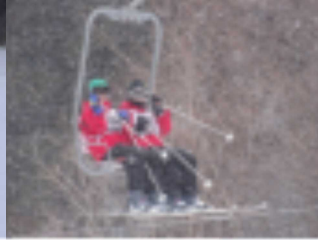
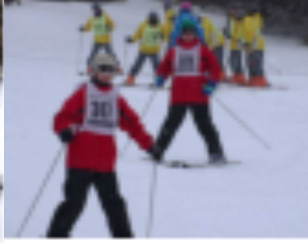
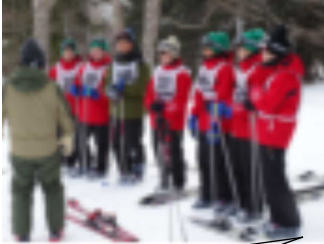
【考察】小中一貫教育に関する質問も含めた全20項目のうち、90%以上の肯定的評価を得た項目が14項目、昨年度より肯定的評価の割合が上がった項目が6項目あり、全体としては大変良好な結果となりました。保護者の皆様には、本校の日常的な取組を肯定的に評価していただいたことに、心より感謝申し上げます。

特に「コロナ禍」で子どもたちの安心安全が懸念される中、質問No.7で、昨年度に引き続き100%の肯定的評価をいただいたことは、大変ありがたいことです。また、質問No.16で、小学校と連携した様々な取組を肯定的に評価していただいたことも、栃木市が進める小中一貫教育を先進的に行っている寺尾小・中学校としては、大きな自信になります。これからも、小規模校の強みを生かした「本校ならではの」教育活動を推進することで、保護者の皆様の期待にお応えできるよう努力して参りたいと思います。

また、生徒たちにも同様の学校生活アンケートを行っていますが、こちら全18項目中100%の肯定的評価を得た項目が11項目、90%以上が16項目と、これまででないよい結果でした。これからも生徒たちが「寺中生で本当によかった」と心から思うことができるような学校を目指して全職員一丸となって頑張っていきたいと思っております。保護者の皆様には、今後とも、本校並びに本校生に対しまして、ご支援・ご協力を賜りますようお願いいたします。

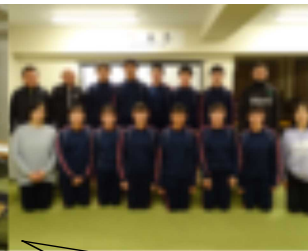
## ●立志スキー宿泊学習に行ってきました！(R5.1.26~1.27)

1月26日～27日、1泊2日で2年生が日光湯元に立志スキー宿泊学習に行ってきました。全員参加で、健康かつ安全に行ってくることができて何よりでした。2日間大自然の中でスキーを楽しみ、1日目の夜には厳粛に立志式を行いました。自分の将来について真剣に考えるとともに、今まで支えてくれた家族への感謝の気持ちを新たにする機会になったと思います。2日目には、全員上から転ばずに滑ることができるようになり、スキーの楽しさを実感した人も多かったことでしょう。2日間インストラクターとして実技指導に当たっていただきましたアシストネットの●●●●様、●●●●様には大変お世話になりました。



基礎から丁寧に教えていただき、1日目から滑れるようになりました。

2日目は雪の降る中でしたが、みんな上達し楽しく滑ることができました。



立志式は、自分を見つめ直す大切な時間となりました。

ホテルの中では思い思いの時間を仲良く過ごしました。

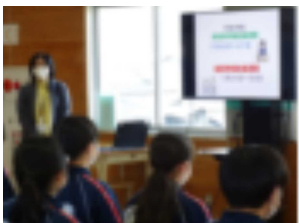
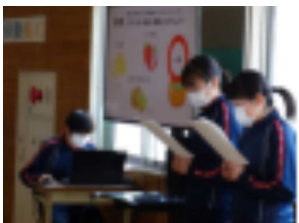
## ●校内給食週間 (R5.1.23~27)

全国学校給食週間(1/24~1/30)にあわせて、寺尾小・中学校では1月23日(月)からの週が「校内給食週間」でした。我が国の学校給食は、今から134年前の1889(明治22)年に、山形県のある小学校で、お弁当を持ってくることができない子どもたちのために、おにぎりと塩鮭、漬物を昼食に出したのが始まりだそうです。それにちなんで、1月23日(月)は「おにぎり給食」が提供されました。自分でご飯を握って、パリパリの海苔を巻き、鮭をおかずにしておいしくいただきました。



【1月23日(月)の「おにぎり給食」】

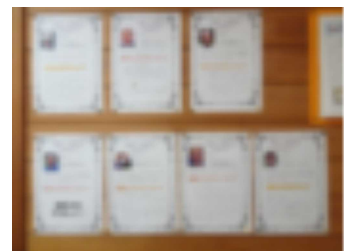
また、1月25日(水)には給食集会を開催し、給食委員の皆さんから「栄養バランスのよい食事」についての発表、そして◆◆小学校栄養教諭の◆◆先生から「生涯にわたって健康でいるために」と題して、食事で気をつけたいことなどをお話していただきました。



【1月25日(水)の給食集会の様子】

## ◆農産物供給会の皆様、いつも新鮮な野菜をありがとうございます◆

寺尾の給食の素晴らしい点の一つは、寺尾学校給食農産物供給会の皆様が栽培された取れたての野菜が毎日の給食に使われていることです。給食週間に合わせて、供給会の皆様より小中学生に向けて「給食を食べている皆さんの顔を思い浮かべながら育てています。」「皆さんがおいしく給食を食べている様子を想像すると栽培を頑張ろうという気持ちになります。」などの心温まるメッセージをいただきました。これからも感謝の気持ちを持って給食をいただきたいです。ありがとうございました。



【供給会の皆様からのメッセージ】